

裏面白紙

官報報告

丙
大正五年九月廿七日
六三〇

立安
大正五年九月廿七日
決裁 大正 年 月 日

爵位課長



記入済

櫻井憲蔵



宮内省



勳四等渡邊專次郎特旨叙位
一件

九月十九日
完結

九月五日
執

五

大正五年九月廿七日
立安
大正五年九月廿七日
決裁

宮内省



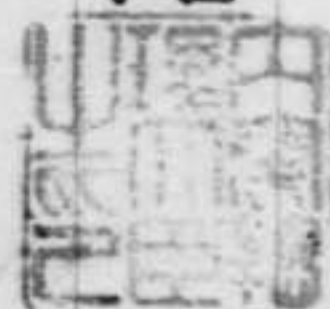
勲四等渡邊專次郎特旨叙位

ノ件

右謹テ奏ス

大正五年九月二十六日

内閣總理大臣侯爵大隈重信



内

閣

因 二六八

大正五年九月廿六日

内閣書記官長

内閣總理大臣 閣了

内閣書記官長

三井物産株式會社常務取締役渡邊專次郎ハ
 明治十二年七月同社に入り爾來三十有七年間
 在社シ其ノ間支配人又ハ重役ノ要職ニ在ルト三十有
 一年現下尚同社首席常務取締役トシテ夙夜社
 務ニ執掌シ同社カ我邦ノ海外貿易上貢獻スル
 所斯ナカラサルモ本人カ同社事業ヲ管理セル力與ツ
 テ多キニ在リテ其ノ功績顯著ナル者ニ候處目下
 病氣危篤ノ趣ニ付前切ヲ錄セラレ此際特旨敍
 位ノ義上奏相成然ルヘシ

内閣

勲四等 渡邊專次郎

特旨ヲ以テ位罷ヲ賜フ

勲四等 渡邊專次郎

敍從五位

九月二十六日敍可

神奈川縣鎌倉郡鎌倉町丸橋材木座

千百六拾貳番地

三井物産株式會社常務取締役

渡邊 專次郎

萬延九年八月十三日生

渡邊專次郎ハ少壯學ヲ東京高等商業學校ニ
入リ明治十二年七月三井物産會社ニ入り十五年
三月倫敦支店ニ轉シ十八年八月同支店副支配人
トナリ翌十九年五月支配人ニ昇リ越ヘテ二十八年

十二月理事(重役)ニ進ミ依然倫敦支店支配人ヲ
兼ネ三十五年八月本店專務理事ニ轉シ四十一
年一月再ヒ倫敦ニ駐在四十二年十月三井物産
會社カ株式組織ニ度更セラレタル際常務取締役
ト爲リ尚ホ引續キ倫敦在勤大正三年四月本
店首席常務取締役トナル

右履歷ノ大要ノ示ス如ク同人ハ滿三十有七年
間三井物産會社ニ在社シ其間支配人又ハ重
役ノ要職ニ在リシト實ニ三十有一年現下尚同社
ノ首席常務取締役トシテ夙夜社務ニ執掌シ

ツ、アリ。若シ夫レ三井物産會社カ我邦ノ海外貿易上ニ貢獻スル所多大ニ事ハ同社ノ高貴高カ最近一ケ年間に於テ實ニ五億貳千萬圓具内澤

輸出 壹億八千萬圓

輸入 壹億參千萬圓

外國間高貴 壹億貳千萬圓

内地高貴 九千萬圓

ノ鉅額ニ上レルヲ見テモ其一斑ヲ窺知スルニ難カラナルヘク而レテ其茲ニ至ラシメタルハ第一ニ指テ三

井物産會社創立以來ノ主宰者トシテ益田孝ノ功蹟・屈セサルヘカラサルモ之レト同時・渡邊孝次郎カ常ニ益田孝ヲ補佐シ又益田孝カ三井家最高幹部ニ入りシ後ヲ兼テ物産會社事業ヲ董理セル渡邊孝次郎ノ力亦其ヲ最モ多キニ居ルコトヲ否定スル能ハス定ニ同人ハ我邦ノ貿易カ主トシテ外國商館ノ手ニ掌握セラレ本邦人ノ手ニ於テ直輸入貿易ヲ營ム者極メテ僅少ナリシ時代ニ於テ三井物産會社ニ入り前後二十六年間倫敦在勤シ半生ヲ日改貿易ニ傾倒シ

タルノ一事ハ特筆セサルヘカラサル所ナルノミナラス其
間或ハ本邦石炭ヲ歐洲船主ニ紹介シ東洋ニ
航行スル外國船ニ日本石炭ヲ燃料トシテ積取
ラシメ以テ本邦石炭ノ販路ヲ開拓シ又本邦米
作豊穰ノ年柄ニハ輸出米ノ為メニ力ヲ致シ之
ニ及シテ本邦米作凶歉ノ場合ニハ外國米ノ輸
入ヲ畫シ或ハ又本邦紡績業勃興時代ニ於テ
ハ優良ナルプラット社製紡機ヲ本邦ニ輸入シ其
他各般ノ工業并鐵道等ノ爲メニ優秀ノ機
械并鐵道用品等ヲ供給スルコトニ力ヲ致シ

殊ニ本邦高品ノ海外輸出ニハ全幅ノ力ヲ竭シ
タル等其効勞枚擧ニ遑アラサルノミナラス同人ノ
人格崇高ニシテ人ニ接スル極メテ圓滿ニ深ク歐
洲商人ノ信認ヲ得本邦商人ノ聲價ヲ歐洲ニ
高メ延テ日歐貿易ノ進展ニ寄與シタルノ點ハ
亦之ヲ大書セサルヘカラサル所トス

(因ニ曰フ)三十七八年戦役ノ際國事ニ竭シタル處
ニ依リ勲四等旭日小綬章ヲ下賜セタリ

渡邊專次郎畧歴

神奈川縣鎌倉郡鎌倉町乱橋材木庄
壹千百六拾貳番地

渡邊專次郎

萬延元年八月拾叁日生

一明治十二年七月

三井物産會社ニ入り手代見習席

一明治十四年四月

横濱支店詰

一明治十五年一月

二等手代

一同年三月

輸出米積込ハルトン辨出帆、際上乘トシテ

倫敦出張

一明治十七年十二月

一等手代席

一明治十八年八月

倫敦支店副支配人

一明治十九年五月

倫敦支店支配人

一同年十二月

三等番頭

一明治二十年十二月

二等番頭

一明治二十二年十二月

一等番頭

一明治二十四年十二月

元締役

一明治二十八年一月

手代一等倫敦支店支配人

一同年十二月

理事 倫敦支店支配人

一明治三十二年六月

倫敦支店長(支配人名稱改直)

一明治三十五年八月 本店在勤

二明治四十一年一月 倫敦在勤

三明治四十二年十月 三井物産株式會社常務取締役

倫敦在勤

一 大正三年四月 本店在勤

外、目下三井會名會社參事株式會社三井銀行取締役

三井鑛山株式會社取締役ヲ兼ス

一明治三十七八年戰役、功ニ依リ勲四等旭日小綬章ヲ

拜受ス

以上

丙
五
九
廿

立案 大正五年九月廿
裁決 大正五年九月日

宗秩審議

宗秩審議



案

勲四等渡邊專次郎
特旨ヲ以テ位
記ヲ賜フ

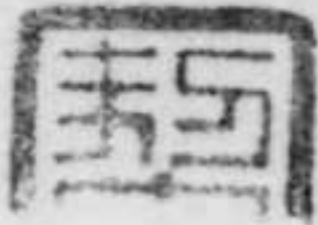
叙從五位

宮内省

右ノ通本日 宣下相成可条此旨及傳達
可位託并辭令ハ進ラ可及回送可也
大正五年九月廿六日

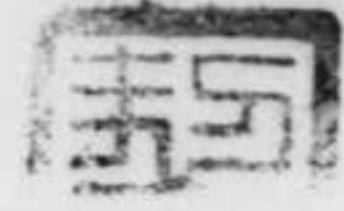
宗秩審議

徑在位所邊專次郎



五
九
廿

(五六)



大正五年九月廿七日

別紙位記並辭令及回送候也

大正五年九月二十七日

宗秩寮總裁侯爵久我通久

臣久我通久

宮内省

(二六)

48

裏面白紙